

# 亀山学

## 環境教育の拠点としての活動

感じる力・考える力・コミュニケーション力など人間が生きるための総合的な力を高めるため、地域に根ざし、地域のニーズに応えるべく環境学習プログラムを企画し、市民に学ぶ機会を提供する活動を行います。自然に触れることは、地域に対する愛着を深め、豊かな自然を将来に継承していくことにつながると考えられるため、地域が一体となって自然とのふれあい活動をサポートしていく環境教育プログラムに取り組んでいます。

## 啓発・情報発信・人材バンクとしての活動

亀山市の環境政策や文化、健康政策に関する、市民への積極的な広報活動を行っています。亀山市の環境に関する情報収集や編集を担当している亀山市民記者は誰もが参加できるシステムとなっています。さらにセンターは、亀山市のみならず、三重県や東海地域、日本全国における役に立つ情報の収集・発信・データベース構築・人材バンクとしての機能を担います。情報をどれだけ多く収集し、発信するかは、亀山市の発展をはかる上で、大変重要な手段となり、多くの参加や協力が求められます。

## 事業者との連携活動

大企業や中小企業からなる「事業者推進会議」を母体とし、企業のイメージアップのための戦略を提供し、グリーン・ファンドなどの制度を設け、学校や団体（NPO）の活動や環境教育の発展のために、企業から資金導入がはかれるシステムの構築に向けて取り組んでいます。

## 地域連携・国際交流活動

亀山市と地域の団体（NPO）や事業所、大学、諸研究機関との連携をはかり、ノウハウの共有や発展を図ります。また、亀山市が世界へ通用できる国際的な都市になるよう、国際交流をはかるための活動を行っています。

## 亀山市のシンクタンクとしての活動

亀山市に根ざしたシンクタンクとして、様々な委託研究・共同研究を行います。「亀山民大学キラリ」では受講生が主役として市民力を高める土台ができ、更なるスキルアップができます。ヒト、モノ、情報が常に循環していく認識共同体としての役割を担っています。